

ク 土 木

事業名	耐震診断及び木造住宅耐震改修補助事業			会計	O1 一般会計		予算区分	政策	
				予	款	O8 土木費			
				算	項	O1 土木管理費			
				科	目	O2 建築指導費			
政 策	O2	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）							
施 策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防							
主管課	都市計画部 建築住宅課			主管課長	武田 淳		事業コード	O1 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	古い基準で建築された木造住宅及びマンションに居住する市民			住宅の耐震性の向上を図り、大地震時における市民の生命と財産の安全を確保する。					
事業内容	昭和56年以前に建築された木造住宅及び分譲マンションの耐震診断に係る費用の一部を補助する。また、昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震改修工事に係る費用の一部を補助する。								
事業の実績	木造住宅耐震診断補助金交付申請受付件数		30	件	決算額	財源内訳	事業費計		6,466,000 円
							国庫支出金	3,231,000 円	
	木造住宅耐震改修補助金交付申請受付件数		11	件			県支出金	1,313,000 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	0 円	
				一般財源	1,922,000 円				
指標で表すことができない定性的な成果	大地震時に市民の生命及び財産が守られる。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無



木造住宅に耐震補強を施工した状況

事業名			道路維持補修事業		会計	O1	一般会計		予算区分	政策
政 策	O1	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	O8	土木費			
					項	O2	道路橋りょう費			
施 策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備			目	O2	道路維持費			
主管課		土木部 道路管理課		主管課長		鈴木 和男		事業コード	O1	— 51
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	流山市が認定、供用を開始し、管理している道路			道路及び付属施設等の機能の劣化又は破損等に対応した適切な補修・改善を実施し、道路構造等を適切な状態に維持保全する。						
事業内容		舗装補修、道路側溝の補修又は改修（一部新設を含む）、その他、道路付属施設の補修（一部新設を含む）の実施を行う。								
事業の実績	道路舗装補修延長		1,686.4	m	決算額	事業費計		198,895,310 円		
	情報処理件数	440	件	財源内訳		国庫支出金		2,750,000 円		
						県支出金		0 円		
						分担金・負担金		0 円		
						使用料・手数料		0 円		
						基金繰入金		0 円		
						地方債		2,000,000 円		
						その他特定財源		17,229,360 円		
一般財源		176,915,950 円								
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定		無	
				前年度からの明許繰越額17,299,360円 翌年度への明許繰越額11,542,000円						



補修後の美田幹線道路

事業名		市道前ヶ崎・向小金1号道路拡幅事業			会計	01 一般会計		予算区分	政策
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款	08 土木費		
						項	02 道路橋りよう費		
						目	03 道路新設改良費		
施 策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備							
主管課	土木部 道路建設課			主管課長	遠藤 茂		事業コード	01 ― 56	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	市民・児童			歩道整備による安心、安全な歩行空間を確保する。					
事業内容	歩道未整備区間である向小金福祉会館前からたけの子ルーム前までの約170m区間における歩行者の安全確保を目的に幅員2.5mの歩道整備を図る。								
事業の実績	整備率	48.3		%	決算額	事業費計		34,725,360 円	
						財源内訳	国庫支出金	17,545,500 円	
							県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	12,800,000 円	
							その他特定財源	437,400 円	
					一般財源	3,942,460 円			
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定	無
					前年度からの明許繰越額6,667,900円				



前ヶ崎・向小金1号補助幹線

事業名			名都借跨線橋道路拡幅改良事業			会計	01 一般会計		予算区分	政策
政 策	01	1 節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予算科目	款	08	土木費			
				項	02	道路橋りよう費				
施 策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備					目	03	道路新設改良費	
主管課	土木部 道路建設課			主管課長		遠藤 茂		事業コード	01 — 70	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	市民			拡幅改良により、緊急時の大型車両の通行及び歩行者の安心安全を確保する。						
事業内容	名都借跨線橋を含む約328mの区間において、緊急時大型車両の通行が可能となるよう拡幅改良を行い、歩行者、自転車通行の安全を確保し、併せて周辺地区における通行の円滑化と安全を図る。									
事業の実績	整備率		3.1	%	決算額	事業費計		44,776,960 円		
						財源内訳	国庫支出金	24,309,000 円		
							県支出金	0 円		
							分担金・負担金	0 円		
							使用料・手数料	0 円		
							基金繰入金	0 円		
							地方債	17,800,000 円		
							その他特定財源	537,200 円		
					一般財源	2,130,760 円				
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定		無
					前年度からの明許繰越額5,497,200円 翌年度への明許繰越額184,951,240円					



名都借跨線橋

事業名			調整池維持管理事業		会計		O1 一般会計		予算区分		政策			
政 策		O1	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目		款		O8 土木費					
							項		O3 河川費					
施 策		1-6		安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備		目		O1 河川総務費						
主管課			土木部 河川課			主管課長		中西 辰夫		事業コード		O2 — 56		
事業目的		対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
		調整池周辺及び下流に住む市民				調整池排水施設の適切な保守・管理を行い、治水安全度 を確保する。また、植栽帯や法面等の草刈を行い、良好な住環境を提供する。								
事業内容		草刈、清掃、排水施設の保守点検業務委託を実施し、良好な住環境を維持する。												
事業の実績		苦情の件数			6 件		決算額		財源内訳		事業費計		21,469,943 円	
		電気料			17 円/㎡						国庫支出金		0 円	
											県支出金		0 円	
											分担金・負担金		0 円	
											使用料・手数料		0 円	
											基金繰入金		0 円	
											地方債		0 円	
											その他特定財源		0 円	
一般財源							21,469,943 円							
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	



みやぞの野鳥の池の全景

事業名		三輪野山地区総合治水対策事業			会計	01 一般会計		予算区分	政策	
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算	款	08 土木費			
					科目	項	03 河川費			
施 策	1-6	安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備			目	目	03 排水対策費			
主管課		土木部 河川課			主管課長		中西 辰夫		事業コード	01 — 57
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）					
	三輪野山地区の市民				三輪野山地区の雨水排水状況を調査、検討し浸水被害を軽減する。					
事業内容	浸水対策に伴う現地踏査、既設雨水幹線の検証を行う。 浸水対策工法の検討を行う。 三輪野山地区の水路等を浚渫、清掃する。 排水ポンプを適正に運転するため、都市下水路に水位監視システムを構築する。									
事業の実績					決算額	事業費計		8,979,400 円		
						財源内訳	国庫支出金	0 円		
							県支出金	0 円		
							分担金・負担金	0 円		
							使用料・手数料	0 円		
							基金繰入金	0 円		
							地方債	0 円		
							その他特定財源	1,960,000 円		
					一般財源	7,019,400 円				
指標で表すことができない定性的な成果	リアルタイムでの水位監視により、早期の水防活動が行える。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定		有
					平成25年度からの2か年継続事業7,884,000円 平成26年度決算額7,084,000円 うち前年度からの通次繰越額1,960,000円					

事業名	市街化区域及び市街化調整区域に関する都市計画見直し事業			会計	01 一般会計		予算区分	政策	
				予算 算 科 目	款	08 土木費			
					項	04 都市計画費			
					目	01 都市計画総務費			
政 策	01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）							
施 策	1-3 個性ある公共空間・歴史環境の形成と保全								
主管課	都市計画部 都市計画課			主管課長	中山 貢一		事業コード	02 — 68	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	市民等			市街化区域及び市街化調整区域等の都市計画変更手続きを行い、流山市の健全な発展と良好な市街地の形成を目指す。					
事業内容	千葉県が行う都市計画見直しに際し、流山市の申し出案を作成する。また、都市計画変更手続きに必要な資料の作成を行う。								
事業の実績	流山市は住み心地が良いまちであると思う市民の割合		79.3	%	決算額	事業費計		5,670,000 円	
						財源内訳	国庫支出金	0 円	
							県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	0 円	
				一般財源	5,670,000 円				
指標で表すことができない定性的な成果	流山市の将来都市像の実現に向けて、目標や方針を定めることで個別具体の都市計画を進めるうえでの方針としての役割となる。		繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		有
				平成26年度からの2か年継続事業7,560,000円 平成26年度決算額5,670,000円					

事業名		景観形成推進事業		会計		01 一般会計		予算区分		政策	
政 策		01 1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目		08 土木費					
施 策		1-3 個性ある公共空間・歴史環境の形成と保全				04 都市計画費					
						01 都市計画総務費					
主管課 都市計画部 都市計画課				主管課長		中山 貢一		事業コード		02 — 73	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	市民等				良好な景観が形成されることにより、まちの資産価値が上がり、市民にとっては住み続けたいと思えるまち、本市以外の住民においては住んでみたいまちとする。						
事業内容		良好な景観形成の誘導及び保全を図るため、景観条例に基づく届出等に対する指導等を通じ、良好な景観の形成を目指す。平成26年度は景観計画重点区域である新川耕地区域の一部について、景観計画の変更を行った。									
事業の実績	景観法16条の届け出			150	件	決算額	事業費計		4,186,760 円		
	景観条例に基づく事前協議数			156	件		財源内訳	国庫支出金		0 円	
								県支出金		0 円	
								分担金・負担金		0 円	
								使用料・手数料		0 円	
								基金繰入金		0 円	
								地方債		0 円	
								その他特定財源		0 円	
						一般財源		4,186,760 円			
指標で表すことができない定性的な成果		景観の形成に関する手段や考え方について基準を設け協議・誘導し、景観に対する意識を市民、事業者、行政が共有することで、景観の創出に取り組んでいる。			繰越・継続費の状況		繰越の有無 有 継続費の設定 無				
							翌年度への明許繰越額2,117,000円				

事業名	運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理国費対象市負担事業			会計	O1 一般会計		予算区分	政策	
政 策	O1	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	O8 土木費			
					項	O4 都市計画費			
施 策	1-2	地域特性に合った良好な市街地整備		目	目	O4 新市街地推進費			
主管課	都市整備部 まちづくり推進課			主管課長	石野 升吾		事業コード	O2 ― 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	運動公園周辺地区土地区画整理事業			道路、公園等の公共施設及び宅地整備を進め、つくばエクスプレス沿線整備の促進を図り、良好な市街地を形成する。					
事業内容	土地区画整理事業施行者との費用負担協定に基づき、国庫補助対象事業費の国費裏の1/2を費用負担する。								
事業の実績				決算額	事業費計		378,579,385 円		
					財源内訳	国庫支出金	0 円		
						県支出金	0 円		
						分担金・負担金	0 円		
						使用料・手数料	0 円		
						基金繰入金	0 円		
						地方債	358,200,000 円		
						その他特定財源	12,652,885 円		
				一般財源	7,726,500 円				
指標で表すことができない定性的な成果	幹線道路の整備により地域間の道路ネットワークが整備され、民間路線バスの運行や周辺道路の渋滞解消、生活道路への車両進入抑制が図れている。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定	無
					前年度からの明許繰越額125,752,885円				



都市計画道路3・3・1号芝崎市野谷線(おおたかの森小・中学校付近)

事業名	運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理単独費負担事業			会計	01 一般会計			予算区分	政策
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	08 土木費			
施 策	1-2 地域特性に合った良好な市街地整備			目	項	04 都市計画費			
				目	目	04 新市街地推進費			
主管課	都市整備部 まちづくり推進課			主管課長	石野 升吾			事業コード	02 — 52
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	運動公園周辺地区土地区画整理事業			道路、公園等の公共施設及び宅地整備を進め、つくばエクスプレス沿線整備の促進を図り、良好な市街地を形成する。					
事業内容	土地区画整理事業施行者との費用負担協定に基づき、単独事業費の1/2を費用負担する。								
事業の実績					決算額	事業費計		87,861,794 円	
						財源内訳	国庫支出金	0 円	
							県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	57,900,000 円	
							その他特定財源	13,973,377 円	
						一般財源	15,988,417 円		
指標で表すことができない定性的な成果	幹線道路の整備により地域間の道路ネットワークが整備され、民間路線バスの運行や周辺道路の渋滞解消、生活道路への車両進入抑制が図れている。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定	無
					前年度からの明許繰越額13,973,377円 翌年度への明許繰越額8,088,083円				



都市計画道路3・3・28号中駒木線(市野谷地先)

事業名	木地区一体型特定土地区画整理国費対象市負担事業			会計	01 一般会計		予算区分	政策	
政 策	01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予算科目	款	08 土木費				
			項	04 都市計画費					
施 策	1-2	地或特性に合った良好な市街地整備		目	目	04 新市街地推進費			
主管課	都市整備部 まちづくり推進課			主管課長	石野 升吾		事業コード	02 — 53	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	木地区土地区画整理事業			道路、公園等の公共施設及び宅地整備を進め、つくばエクスプレス沿線整備の促進を図り、良好な市街地を形成する。					
事業内容	土地区画整理事業施行者との費用負担協定に基づき、国庫補助対象事業費の国費裏の1/2を費用負担する。								
事業の実績				決算額	事業費計		226,121,000 円		
					財源内訳	国庫支出金	0 円		
						県支出金	0 円		
						分担金・負担金	0 円		
						使用料・手数料	0 円		
						基金繰入金	0 円		
						地方債	214,200,000 円		
						その他特定財源	7,071,000 円		
						一般財源	4,850,000 円		
指標で表すことができない定性的な成果	道路や公園などの都市基盤整備が進み、沿道や地区の中心では商業施設が開業し、まちに賑わいが出てきた。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定	無
					前年度からの明許繰越額70,371,000円				



木地区1号公園

事業名	木地区一体型特定土地区画整理単独費負担事業			会計	01 一般会計		予算区分	政策
政 策	01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予 算 科 目	款	08 土木費			
				項	04 都市計画費			
施 策	1-2	地或特性に合った良好な市街地整備		目	04 新市街地推進費			
主管課	都市整備部 まちづくり推進課			主管課長	石野 升吾		事業コード	02 — 54
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	木地区土地区画整理事業			道路、公園等の公共施設及び宅地整備を進め、つくばエクスプレス沿線整備の促進を図り、良好な市街地を形成する。				
事業内容	土地区画整理事業施行者との費用負担協定に基づき、単独費対象事業費の1/2を費用負担する。							
事業の実績				決算額	事業費計		204,009,493 円	
					財源内訳	国庫支出金	0 円	
						県支出金	0 円	
						分担金・負担金	0 円	
						使用料・手数料	0 円	
						基金繰入金	0 円	
						地方債	164,700,000 円	
						その他特定財源	0 円	
				一般財源	39,309,493 円			
指標で表すことができない定性的な成果	道路や公園などの都市基盤整備が進み、沿道や地区の中心では商業施設が開業し、まちに賑わいが出てきた。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		継続費の設定	
					有	無		
					翌年度への明許繰越額17,768,007円			



整備が進む県道松戸野田線

事業名	都市計画道路3・3・28号中駒木線道路改良事業			会計	01 一般会計		予算区分	政策
政 策	01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	08 土木費		
施 策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備			項	04 都市計画費		
					目	05 街路事業費		
主管課	土木部 道路建設課			主管課長	遠藤 茂		事業コード	02 — 56
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	市民			市民や利用者の安全及び利便性の向上を図る。				
事業内容	都市計画道路を整備し、交通の円滑化と安全対策を図る。							
事業の実績	整備率	93.2	%	決算額	事業費計		149,337,861 円	
					財源内訳	国庫支出金	21,900,000 円	
						県支出金	0 円	
						分担金・負担金	0 円	
						使用料・手数料	0 円	
						基金繰入金	0 円	
						地方債	19,700,000 円	
						その他特定財源	10,977,480 円	
				一般財源	96,760,381 円			
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定	無
				前年度からの明許繰越総額52,577,480円				



都市計画道路3・3・28号中駒木線

事業名	都市計画道路3・5・16号三輪野山西平井線道路改良事業			会計	01 一般会計		予算区分	政策	
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予 算 科 目	款 08 土木費			
施 策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備				項 04 都市計画費			
						目 05 街路事業費			
主管課	土木部 道路建設課			主管課長	遠藤 茂		事業コード	02 — 58	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	市民			市民や利用者の安全及び利便の向上を図る。					
事業内容	西平井・鰯ヶ崎区画整理地区と三輪野山・平和台地区を結ぶ路線であり、地域住民の安全と利便性の向上を図るために、現道の拡幅工事を実施する。延長L=40m								
事業の実績	整備率		4.8	%	決算額	事業費計		4,233,600 円	
						財源内訳	国庫支出金	0 円	
							県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	0 円	
							一般財源	4,233,600 円	
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定	無
					翌年度への明許繰越額 111,024,600円				



都市計画道路3・5・16号三輪野山西平井線

事業名			新市街地地区公園施設新設事業		会計	01 一般会計		予算区分	政策
政 策	01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款	08 土木費		
施 策	1-1	生態系に配慮した公園・緑地・水辺等空間の整備・管理			目	項	04 都市計画費		
					目	目	08 公園費		
主管課	都市整備部 みどりの課			主管課長	天川 一典		事業コード	02	— 62
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	新市街地地区の公園施設			土地区画整理の整備が進行するエリアに配置された公園の整備を行い良好な環境形成に資する。					
事業内容	新市街地地区内の公園施設を整備し、身近に安らく空間を確保する。								
事業の実績	公園用地取得面積		415.1	㎡	決算額	事業費計		137,391,300 円	
	近隣公園の整備面積	17,898.5	㎡	財源内訳		国庫支出金	67,420,000 円		
						県支出金	0 円		
						分担金・負担金	0 円		
						使用料・手数料	0 円		
						基金繰入金	0 円		
						地方債	57,000,000 円		
						その他特定財源	9,848,000 円		
				一般財源	3,123,300 円				
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定		無	
			前年度からの明許繰越額98,164,000円						



平成27年3月開設した大堀川水辺公園

事業名		西平井・鰐ヶ崎地区公園施設新設事業		会計	01 一般会計		予算区分	政策	
政 策	01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予 算 科 目	款 項 目	08 土木費 04 都市計画費 08 公園費			
	1-1	生態系に配慮した公園・緑地・水辺等空間の整備・管理							
主管課		都市整備部 みどりの課		主管課長		天川 一典	事業コード	02 — 74	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	西平井・鰐ヶ崎地区の公園			土地区画整理が進行するエリアに配慮された公園の整備を行い、良好な環境形成に資する。					
事業内容	西平井・鰐ヶ崎地区内の公園緑地を整備し、身近に憩い安らぐ空間を確保する。								
事業の実績	公園緑地用地取得面積		138.2	m ²	決算額	事業費計		25,958,513 円	
	西平井緑道整備		77	m		財源内訳	国庫支出金	4,830,000 円	
							県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	16,900,000 円	
							その他特定財源	1,350,513 円	
					一般財源	2,878,000 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無		有	継続費の設定		無
				前年度からの明許繰越額14,780,513円					

事業名		木地区公園施設新設事業		会計	01 一般会計		予算区分	政策	
政 策	01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	08 土木費			
					項	04 都市計画費			
施 策	1-1	生態系に配慮した公園・緑地・水辺等空間の整備・管理		目	目	08 公園費			
主管課		都市整備部 みどりの課		主管課長		天川 一典		事業コード	02 — 76
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	木地区内の公園			土地区画整理が進行するエリアに配置された公園の整備を行い、良好な環境形成に資する。					
事業内容	木地区内の公園を整備し、身近に憩い安らく空間を確保する。								
事業の実績	木地区内の公園施設の整備面積		9,250	㎡	決算額	事業費計		41,104,800 円	
						財源内訳	国庫支出金		19,807,400 円
							県支出金		0 円
							分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		17,700,000 円
							その他特定財源		0 円
					一般財源		3,597,400 円		
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無



平成27年3月開設した木1号公園

事業名			遊具施設等安全対策事業			会計		O1 一般会計		予算区分		政策		
政 策			O1 1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目		O8 土木費						
施 策			1-1 生態系に配慮した公園・緑地・水辺等空間の整備・管理			目 目		O4 都市計画費						
						O8 公園費								
主管課			都市整備部 みどりの課			主管課長			天川 一典		事業コード		O5 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）					意図（どういう状態にしたいのか）								
	公園遊具施設					市民が憩い安らげる場を提供するため、適切な公園施設の整備・管理を行う。								
事業内容	既存の公園遊具施設等の補修改良等の安全対策工事を行い、身近に憩い安らぐ空間を確保する。													
事業の実績	対象遊具施設等			27 基		決算額	事業費計		34,024,104 円					
							財源内訳	国庫支出金		0 円				
								県支出金		0 円				
								分担金・負担金		0 円				
								使用料・手数料		0 円				
								基金繰入金		0 円				
								地方債		0 円				
								その他特定財源		0 円				
					一般財源		34,024,104 円							
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名		市民総合体育館建替事業		会計	01 一般会計		予算区分	政策		
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	施 策	3-5	スポーツ活動の基盤づくり	予 算 科 目	款 項 目	08 土木費		
						04 都市計画費				
						08 公園費				
主管課				都市整備部 みどりの課		主管課長		天川 一典	事業コード	06 — 51
事業目的	対象（誰を・何を）					意図（どういう状態にしたいのか）				
	建替える（仮称）流山市民総合体育館					体育館を建設し、市民のスポーツ需要の利便性向上に資する。 また、災害時に最大の避難所として安全性を確保する。				
事業内容		現在の流山市民総合体育館は建築後38年が経過し、耐震性の不足や施設の老朽化が問題となっている。健康都市宣言をしたまちにふさわしい快適で質の高いスポーツ施設を市民に提供し、スポーツ人口の増加、市民の健康増進に寄与する。 あわせて万一の災害時に備えて安全な避難所を確保する。								
事業の実績	事業推進率			25.0 %		決算額	事業費計		980,995,800 円	
							財 源 内 訳	国庫支出金	315,220,000 円	
								県支出金	0 円	
								分担金・負担金	0 円	
								使用料・手数料	0 円	
								基金繰入金	10,000,000 円	
								地方債	528,200,000 円	
								その他特定財源	109,278,000 円	
					一般財源	18,297,800 円				
指標で表すことができない定性的な成果		平成26年度当初の国費内示では、見込んだ額から減額となったが、経済対策補正予算に対して要望活動を行い3億円の内示を得ることができた。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定	有
		平成24年度からの4か年継続事業5,171,062,000円 平成26年度決算額977,039,400円 うち前年度からの通次繰越額830,198,000円 翌年度への通次繰越額1,990,838,600円								



建設中の市民総合体育館

事業名		市営住宅整備事業		会計	01 一般会計		予算区分	政策	
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	08 土木費			
					項	05 住宅費			
施 策	4-3	誰もが安心して暮らすことのできる生活支援づくり		目	目	01 住宅管理費			
主管課		都市計画部 建築住宅課		主管課長		武田 淳		事業コード	01 ― 51
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	市営住宅及び居住者			市営住宅の長寿命化を図るとともに適正な住環境のもとで安心して生活できるようにする。					
事業内容	公営住宅等長寿命化計画に基づき建物の適正な改修工事を実施する。								
事業の実績	改修工事件数		1 件		決算額	事業費計		17,647,200 円	
						財源内訳	国庫支出金		8,964,000 円
							県支出金		0 円
							分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		8,600,000 円
							その他特定財源		83,200 円
						一般財源		0 円	
指標で表すことができない定性的な成果		住環境が適正に保たれ、居住者が安心して生活することができる。		繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無



外壁改修工事完了後の市営住宅大橋団地3号棟